

更なる未来へ！

飛翔

11月号

理念のある経営

No80

NAKAMIRISE

最近出版された「経営者の教科書」を中国出張中の飛行機のなかで一気に読みました。著者の小宮さんは、京都大卒業後東京銀行に入行されビジネス・コンサルタンツ業務の傍ら「社長力」など経営者のための100冊を超える著書がある方です。この本は経営者のコーチとして、社長が成功するためには何を為すべきか、経営者として実力を高めるのに何を必要があるのかを明確に記述しています。その内容は、①経営戦略として重要課題は「他社との違い」を明確にすること、②お客様第一を実践すること、③社員の基礎力を高めるには環境整備が良い方法であること、④組織のリーダーは部下と同じ方向を向いて、なおかつ先頭に立っていなければならないこと、⑤意識ではなく行動から入ること等が主な主張となっています。この本は、高い見識と多くの会社の経営コンサルタントとしての経験をもとに書かれたものです。またこの内容はナカミライズ経営計画書の内容と多くの点で共通点があります。経営計画書は、社長の役割として多くの情報と専門家による助言により作成したのですが、経営姿勢など多くの点でこの本により追認された形となり、大きな自信を持つことができました。



代表取締役 中村 陽公

社長として企業経営についての大きな仕事は、企業の方向付けがあります。戦略的なビジョンをたててお客様がもつ商品やサービスを提供することです。この場合社長が一番厳しいお客様目線を持つ必要があります。筆者はこの著書の「おわりに」に代えて、成功した経営者を沢山みてきて成功する経営者に五つの特徴があることを紹介しています。①せっかち—このことは言い方を変えると「明日のぼし」の習慣をもたないのです。②人を心から褒められる—長所を活かし、短所を補うことができること。③他人のことで自分のことと同じように考えられる—「うまくいった時には窓の外を見て、失敗した時には鏡を見る」—失敗した時には、自分に何が足りなかったのか反省できる人。④怖いけど優しい—会社はお客様、社員が幸せにする道具であるとするリーダーの人間的な「優しさ」⑤率直—率直さと謙虚さを忘れたら下り坂を転げ落ちる。著者はこの本の最終章で「どうすれば素直さを持つことができるか」について相手のことを聞く、良いと思ったことはやる、結果が出るまでやり続けると述べています。内容は熟知していても実行は難しいものです。

この著書は、数百社の経営に関わってきた筆者が20年間を超える経験をもとに纏められたものです。他企業や過去の経営者の内容にも説得力があり「経営者の教科書」になっています。折に触れこの本をひも解いて初心にかえり経営の刷新をはかっていきます。

※経営者の教科書 小宮一慶 ダイヤモンド社
※副題 成功するリーダーになるための考え方と行動



ドローンデモ報告



さる10月10日、レスキュードローン(株)の田村氏を招いてドローンのデモを行いました。社内における説明会に続き、加家高架橋において橋梁の表面観察デモを行いました。当日は、パトロールと重なり多くの方が参加はできませんでしたが、東海市のご担当者様も4名お越しただけ、当社の取り組みを理解していただく場ともなりました。当日の画像や動画はサーバー06に保管してあります。ご参照ください(¥¥Server06¥書類回覧箱¥社長室¥新技術¥171010_ドローンデモ)



ドローンについて

ドローン自体に関しては一般向けの廉価なものもあり趣味として楽しんでいる人も増えているようですが、人口密集地での飛行の制限などもあり、本格的な空撮は一般の方には敷居が高いようです。また、価格的にも調査に使えるグレードのものは十数万円から二十万円台と高額です。一方で、ドローンを仕事で使うには、講習を受け、国土交通省の資格を取り、きちんと対人・物損の保険に入るなどが必要だとわかりましたが、企業として取り組むにはそれほど敷居は高くないとわかりました。



ドローンの応用

ドローンは、建設分野においても特定の用途に特化した機体が開発されるなど、応用が広がっています。

- ・赤外線カメラ搭載ドローンによる構造物のひび割れ検査。(屋根の上のソーラーパネルの検査にも用いられるそうです。)
- ・ドローンによる打音検査。
- ・ドローンからの塗料噴射によるマーキング。
- ・下水道など地下空間の調査(目視外飛行)。
- ・ドローンによる空撮写真からの3次元モデルの構築と測量

などあります。当社としても簡単なところから手をつけて将来的に地域で一番乗りになれるようにしていきたいものです。

スポーツ大会

工務部 竹内 靖曜

今回10月18日(水)に約三年振りにスポーツ健康委員会主催のイベントが東海市民体育館にて、18:00～21:00まで開催されました。

参加者 三浦さん 西脇さん 林さん 高野さん 小川さん 岩見さん
竹内さん 中山さん 亀田さん 藤井さん 野崎さん 渡辺さん
宮田さん 後藤さん トウアンさん 大本さん
インストラクターには三浦さんの妹さんに来ていただきました。



最初の約30分は準備運動・ストレッチを行いました。運動不足もあり、皆悲鳴を上げて柔軟を行いました。

1種目目はバスケットボールでした。
試合時間は公式戦と同じ方式で行いましたが皆動き回り汗だくになりながら楽しんでいました。
結果は、驚くほどの大差で決着しました。

2種目目はバレーボールでした。
チーム編成は一緒で行っていましたが、バレーは動きも少ないこともあり、『バスケより動かないから、バレーのほうがいい』と言う声もちらほら。
バレーは対一になり最終戦にもつれ込みましたが時間の都合上15p先取に切り替えての試合でした。

21:00までに建物から出ないといけなかったため、皆で協力し合い後片付けを行い、時間内に建物の中から出ることができました。

仕事で疲れながらも参加していただいた方、本当にお疲れ様でした。
全員で『ワイワイ』できて大変良い親睦会にもなったと思うので、委員会の方々またよろしくお祈りします。

スポーツ健康委員会の皆様、企画・運営お疲れ様でした。
そしてありがとうございました。



市街化区域内配水管布設工事

(株)中村土木建設
工務第2G 岩見 孝志

工事概要: 配水管布設工
配水管ポリエチレンφ75 L=237.748m、φ50 L=1.012m
仕切弁φ75 2基、泥吐弁φ50 2基

今回初めて一人での水道管布設工事でした。
仕事の流れも経験していた推進工事とは違ってしまったく仕事の流れが分かりませんでした。
分からないことを調べたり、聞いたりして何とか形になるよう頑張りました。
しかしながら経験不足・知識不足のため、写真の撮り忘れなどがありました。
今回一人での施工管理を経験をしたことで次回は写真に気を付けよう、手配を早くしよう、など次回に繋がる勉強ができたと思います。
工事自体は下請け業者さんが詳しいのもあり、早期着工、早期完了ができました。
今回の経験を次回の現場に生かします。また、どんどん現場を経験していき、反省点を減らしていきます。
この工事で色々な人に教えてもらったり、助けてもらいましたが、自分も他の人に教えたり助ける側になるようにしっかりと勉強していきます。



- 11月2日 大津朝治さん
- 11月7日 小川祐司さん
- 11月14日 真鍋慶さん
- 11月20日 亀田裕介さん
- 11月27日 小原一夫さん
- 11月29日 藤井隼さん

なぞなぞのお時間 なぞなぞ?ランド★ より

問1 お酒は20才、タバコも20才、車に乗れるのは何才から？

問2 ここに1時間で燃え尽きる蚊取り線香があります。この蚊取り線香を使って、45分を計るためにはどうしたらいいでしょう？
※蚊取り線香は何個使っても構いません。

